

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	日中も含め特に夜在籍者が一人となる夜間の避難誘導が安全に行える状態にない。	夜間緊急時、入居者の避難誘導を安全に行える体制を整える。	・ホーム周辺、職員の知人の方々に協力依頼をし、緊急時に備えたネットワークを広げていく。 ・協力を預ける方々の都合と合わせ、避難訓練を行う。	1か月
2	13	緊急時の食料、防寒具を短時間で供給できない。	火災、地震等、緊急時に速やかに搬出出来る様にする。	・一人につき最低3回分の食料、飲料水と防寒具、ヘルメット等、防災セットを非常口付近に備える。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。